

受験番号	
------	--

試験科目 学力検査（教育学・教育心理学に関するもの） （ 4 の 1 ）

[1] 次の文は、小学校学習指導要領（平成29年告示）解説総則編第3章第4節2（1）の一部です。  
（①）～（⑧）に入る語句を下記（ア）～（タ）より選び、解答欄に記号で記入してください。

障害のある児童などには、視覚障害、聴覚障害、知的障害、肢体不自由、病弱・身体虚弱、言語障害、情緒障害、自閉症、LD（学習障害）、ADHD（注意欠陥多動性障害）などのほか、学習面又は行動面において困難のある児童で発達障害の可能性のある者も含まれている。このような障害の種類や程度を的確に把握した上で、障害のある児童などの「（①）」に対する「（②）」を理解し、個に応じた様々な「（③）」を検討し、指導に当たっていく必要がある。

【 中略 】

一方、（④）によって一律に指導内容や指導方法が決まるわけではない。

【 中略 】

そこで、校長は、特別支援教育実施の責任者として、（⑤）を設置して、（⑥）を指名し、校務分掌に明確に位置付けるなど、学校全体の特別支援教育の体制を充実させ、効果的な学校運営に努める必要がある。その際、各学校において、児童の障害の状態等に応じた指導を充実させるためには、特別支援学校等に対し専門的な（⑦）又は（⑧）を要請するなどして、計画的、組織的に取り組むことが重要である。

- （ア）障害           （イ）困難さ           （ウ）障害の種類や程度           （エ）学年  
（オ）子どもの興味関心           （カ）助言           （キ）指導上の工夫の意図           （ク）指導内容  
（ケ）外部専門家           （コ）特別支援教育コーディネーター           （サ）指導           （シ）援助  
（ス）校内委員会           （セ）就学相談委員会           （ソ）手立て           （タ）ICTの活用

解答欄

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

評点			
----	--	--	--

受験番号	
------	--

---

試験科目 学力検査（教育学・教育心理学に関するもの） （ 4 の 2 ）

---

[2] 次の用語について、各々説明してください。

① 主体的で対話的で深い学び

② 個別最適な学び

[3] 次の①～④と最も関連する人物を下記（ア）～（カ）より選び、解答欄に記号を記入してください。

① 主書に「エミール」がある。子どもの自主性を重んじ、「自然による教育、人間による教育、事物による教育」の三つの柱を示した。

② 主著に「隠者の夕暮」がある。「生活が陶冶する」という言葉を残した。

③ 主著に「人間の教育」がある。幼児教育の祖。

④ 主著に「一般教育学」がある。教授の過程について四段階教授法を示した。

（ア）フリードリヒ・フレーベル

（イ）ヨハン・ハインリヒ・ペスタロッチ

（ウ）ジョン・デューイ

（エ）ヨハン・フリードリヒ・ヘルバルト

（オ）ジェローム・シーモア・ブルーナー

（カ）ジャン＝ジャック・ルソー

解答欄

①	②	③	④
---	---	---	---

---

評点			
----	--	--	--

受験番号	
------	--

試験科目 学力検査（教育学・教育心理学に関するもの） （ 4 の 3 ）

[4] 次の①～⑤の文を読み，最も関連が深い人物を下記（ア）～（ク）より一つずつ選び，解答欄に記号で答えなさい。

- ① 知能について，あらゆる知的活動に共通する基本的な因子である「一般知能因子」と，特定の領域（算数や国語など）で働く「特殊知能因子」から成る2因子説を提唱した。
- ② 心の世界を，意識，前意識，無意識に分けて，人間を基本的に動かしているのは意識的な自我ではなく無意識であるとして，精神分析によってそれを意識化することを試みた。
- ③ 人間の行動の形成や変容において，他者の行動を模倣したり観察したりするといったモデリングが大きな役割を果たすとする社会的学習理論を提唱した。
- ④ 人間の言語は，生得的に備わっている心的器官である言語獲得装置（LAD）によって獲得されるとする変形生成文法理論を提唱した。
- ⑤ ヴントの内観法は客観性に乏しいと指摘し，外部から観察可能な行動のみを心理学の対象とすべきとする行動主義心理学を創始した。

- （ア）バンデューラ      （イ）トマセロ      （ウ）ワトソン      （エ）ルリア  
（オ）フロイト      （カ）ハーロー      （キ）スピアマン      （ク）チョムスキー

解答欄

①	②	③	④	⑤
---	---	---	---	---

[5] 次の①～⑤の文を読んで，最も関連の深い用語を下記の（ア）～（ク）より一つずつ選び，解答欄に記号で答えなさい。

- ① 米国コロラド大学のワイズによって始められた，言葉に遅れのある子どもへのコミュニケーション指導法である。
- ② 色から得られる情報と意味から得られる情報が異なる際に（例えば，赤字で表記された“青”という語），表示された色の命名が相対的に遅延する現象。
- ③ 雑音が複数存在する環境において，自身にとって関心のある会話が聞き取れるといったような，音声の選択的聴取の現象。
- ④ ワーキングメモリ・モデルのサブシステムの一つ。対象物の視覚的形態の保持を担う成分と，動的場面の空間表象を保持する成分から構成されている。
- ⑤ 自閉症スペクトラムの人たちに対する包括的な支援方法で，構造化された環境の中で主体的に活動できるように促すことを目的としている。

- （ア）視空間スケッチパッド      （イ）音韻ループ      （ウ）心的回転  
（エ）ストループ効果      （オ）カクテル・パーティ効果      （カ）TEACCHプログラム  
（キ）インリアル      （ク）動作法

解答欄

①	②	③	④	⑤
---	---	---	---	---

評点			
----	--	--	--

受験番号	
------	--

---

試験科目 学力検査（教育学・教育心理学に関するもの） （ 4 の 4 ）

---

[6]教育現場においては、知能検査や発達検査の結果を活用することがある。それら検査が実施される意義と、検査により得られた個人情報取り扱いや、結果の解釈に関する注意点について論述しなさい。

---

評点	
----	--